

2018年9月7日

各 位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス
 (コード：2362 JASDAQ)
 代表者名：代表取締役社長 佐藤 大央
 問合せ先：取締役 管理本部長 添田 優作
 (TEL：03-3210-1212)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向をふまえ、2017年11月6日に公表いたしました2018年9月期の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2018年9月期 連結 業績予想数値の修正 (2017年10月1日～2018年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	39,000	4,500	4,500	2,900	38円89銭
今回修正予想 (B)	39,000	5,400	5,200	3,700	49円62銭
増減額 (B-A)	—	900	700	800	
増減率	—	20.0%	15.6%	27.6%	
(ご参考)前期実績	30,510	2,361	2,423	1,426	19円12銭

2. 2018年9月期 個別 業績予想数値の修正 (2017年10月1日～2018年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	28,000	4,200	4,200	2,900	38円89銭
今回修正予想 (B)	29,000	5,100	5,200	3,300	44円25銭
増減額 (B-A)	1,000	900	1,000	400	
増減率	3.6%	21.4%	23.8%	13.8%	
(ご参考)前期実績	22,607	2,877	3,196	1,837	24円64銭

3. 修正の理由

個別（建設技術者派遣事業）業績予想では、技術者採用および定着率が想定を上回り推移していることで、期末在籍技術者数 5,100 人計画を超えることが見込まれており、その結果、売上高では 10 億円程度計画を上回り 290 億円となる見込みです。また、営業利益では、稼働率および派遣単価の改善が進み、売上総利益率が 2 ポイント超の改善見込みであり、対して販売費及び一般管理費は、採用コストの予算厳守、管理部門のローコストオペレーションにより微増に留まり、その結果、前年同期比約 80%増益の 51 億円となる見込みです。

連結業績予想では、エンジニア派遣事業の下方修正[※]があったものの、主力事業である建設技術者派遣事業の好調な進捗と、その他事業の事業再編が想定よりはやく進んだ事での損失縮小が寄与し、売上高 39,000 百万円、営業利益 5,400 百万円、経常利益 5,200 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 3,700 百万円となる見込みであり、営業利益では前年同期比約 130%増と 2 倍以上の大幅増益となる予定です。

※ 2018 年 8 月 10 日付プレスリリース「当社子会社（株式会社夢テクノロジー）の業績予想の修正並びに特別損失の計上に関するお知らせ」参照

以 上